

1. 福祉学習の進め方モデル

1. 実施依頼

- 目的や内容など、なんでもご相談ください。
- こちらの URL か QR コード 必要事項をご記入いただき回答ください。 URL <https://x.gd/L2dHx>



QR コード

2. 企画・打合せ

＜よりよい当日を迎えるために職員や講師との打ち合わせを調整します。＞

- メニューの提案・授業企画のアドバイスや講師、受け入れ先紹介等をします。
- 講師や受け入れ先は、調整のための期間が必要です。

〈注意点〉

◎依頼文の発送について

- 講師に依頼文書の発送をお願いします。（社協職員派遣時も同様）

◎備品貸出について

【注意!!】

- 本会に備品借用書を提出ください。
- 備品借入と返却は学校で対応ください。

◎講師謝金について

- 謝金が必要な講師には、謝金の支払いをお願いします。

【注意!!】

- 謝金は、事前に学校で源泉をした上で支払いくださるようお願いいたします。
- 学校での源泉ができない場合には、講師に源泉がされていないことをお伝えください。

その際は、金額の証明になるものを講師にお渡しください。

3. 福祉体験〈当日〉

- 福祉学習の見学をさせていただく場合があります。
- 子どもたちの活動を地域に伝えるため、活動の様子を記録した写真を市社協広報や HP に使わせていただきます。（事前確認します）

4. まとめ・振り返り

- 体験後のまとめの場面等にも、ぜひお声がけください。
- 一緒にこどもたちの声に私たちも回答させていただきます。

2. 貸出備品

福祉やボランティア活動がさらに身近なものになればと、ボランティア活動器材や福祉教育用器材などの無料貸し出しを行っています。



アイマスク



インスタントシニア



車イス



DVD



白杖



点字板



募金活動グッズ

※講師リストにつきましては、各支部担当までお問合せ下さい。